

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 2024年度第1四半期 決算説明

2024年4月23日

取締役常務執行役員 蛭川 初巳

■本資料では、億円単位未満の端数は四捨五入により表示しております。

■本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

- 決算のポイント P.3
- 業績サマリー P.4
- 営業利益分析 P.5
- 業績 セグメント概要 P.6
- 業績 セグメント情報 P.7～10
- セグメント別 製品・サービス売上 P.11

- 業績予想サマリー P.12
- 業績予想 セグメント概要 P.13～15
- 業績予想 セグメント情報 P.16～17

- 主要製品売上・台数 P.18

- 株式会社プリマジェストのグループ入りについて P.19

- 参考資料 P.21～35

2024年12月期 第1四半期 業績概要

- ・前年同期比 増収・減益。
- ・ITソリューションは対前年+9%と高い成長を維持。
- ・売上・利益ともに計画以上に進捗。

2024年12月期 業績見通し

- ・株式会社プリマジエスのグループ入りの影響を反映し、売上を150億円上方修正。
- ・営業利益は、株式会社プリマジエスのM&Aに係るのれんの償却費の発生等のマイナスの影響があるものの、計画以上の進捗を踏まえ、前回計画から修正なし。

トピックス

- ・業種に特化したBPOサービスに強みを持つ株式会社プリマジエスがグループ入り。

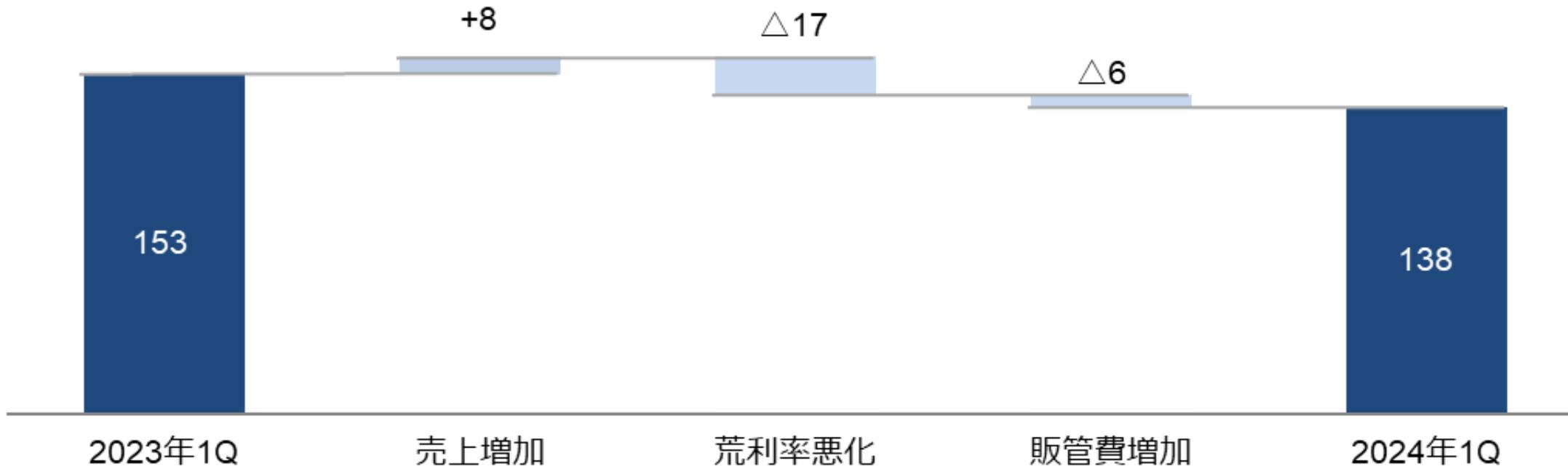
業績サマリー 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)

	2023年 1Q	2024年 1Q	前年同期比較	
			金額	率
売上高	1,548	1,572	+24	+2%
売上総利益	(33.7%) 522	(32.6%) 513	(Δ1.1%) Δ9	Δ2%
営業利益	(9.9%) 153	(8.8%) 138	(Δ1.1%) Δ15	Δ10%
経常利益	(10.0%) 154	(8.9%) 140	(Δ1.1%) Δ15	Δ9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(6.7%) 105	(6.1%) 95	(Δ0.7%) Δ9	Δ9%

営業利益分析 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)



荒利率悪化

- コンシューマセグメント、エンタープライズセグメント、プロフェッショナルセグメントにおいて荒利率が悪化

販管費増加

- IT費用 +5億円
- その他販売費 +6億円

業績セグメント概要 第1四半期(1月~3月)

(単位：億円)

	2023年 1Q		2024年 1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	326	31	301	21	△25	△10
エンタープライズ	547	59	590	55	+44	△4
エリア	598	47	598	52	△1	+5
プロフェッショナル	117	19	140	17	+22	△2
その他	△40	△4	△57	△8	△17	△4
合 計	1,548	153	1,572	138	+24	△15

※「その他」には、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれます。

- ✓ 売上高は、レンズ交換式デジタルカメラやインクジェットプリンター等の減少により、減収
- ✓ 営業利益は、売上の減少に伴う荒利の減少により、減益

(単位：億円)

	1Q実績		
	2023年	2024年	対前年
売上高	326	301	△8%
営業利益	31	21	△33%
利益率	9.6%	7.0%	△2.6%

■ コンスーマ製品（対前年伸び率）

		1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間
レンズ交換式デジタルカメラ	(台数)	△31%	-	-	-	-
インクジェットプリンター	(台数)	△8%	-	-	-	-
インクジェットプリンターカートリッジ	(金額)	△9%	-	-	-	-

業績セグメント情報 エンタープライズ

- ✓ 売上高は、キヤノン製品他が堅調に推移したことに加え、ITソリューションが順調に推移したことにより、増収
- ✓ 営業利益は、売上増加に伴い荒利が増加したものの、BPOの大型案件剥落に伴う荒利率の悪化や、TCS株式会社のグループ入りに伴うのれんの償却費の発生による販管費の増加により、減益

	1Q実績		
	2023年	2024年	対前年
キヤノン製品他	147	151	+2%
ITソリューション	399	439	+10%
売上高計	547	590	+8%
営業利益	59	55	△6%
利益率	10.8%	9.4%	△1.4%

(単位：億円)

■ (ご参考)
主要関係会社実績

キヤノンITソリューションズ

	1Q実績		増減	
	2023年	2024年	金額	率
売上高	315	332	+17	+5%
営業利益	39	41	+1	+3%

キヤノンITソリューションズ受注高・受注残高 (対前年伸び率)

	1Q実績
受注高	+1%
受注残高	△7%

データセンター事業以外の受注高は四半期での過去最高を更新

データセンター事業以外の1Qの受注残高は10%以上の増加

- ✓ 売上高は、ITソリューションが順調に推移したものの、キヤノン製品他が減少したことにより、前年並み
- ✓ 営業利益は、高付加価値なITソリューションの売上構成比増加に伴う荒利の増加等により、増益

(単位：億円)

	1Q実績		
	2023年	2024年	対前年
キヤノン製品他	409	399	△2%
ITソリューション	190	199	+5%
売上高計	598	598	△0%
営業利益	47	52	+10%
利益率	7.9%	8.7%	+0.8%

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンシステムアンドサポート

	1Q実績		増減	
	2023年	2024年	金額	率
売上高	268	283	+15	+6%
営業利益	18	22	+5	+26%

業績セグメント情報 プロフェッショナル

- ✓ 売上高は、プロダクションプリンティング及びヘルスケアの増加により、増収
- ✓ 営業利益は、産業機器の売上の減少に伴う荒利の減少により、減益

(単位：億円)

	1Q実績		
	2023年	2024年	対前年
プロダクションプリンティング	21	23	+8%
産業機器	58	55	△6%
ヘルスケア	38	62	+64%
売上高計	117	140	+19%
営業利益	19	17	△9%
利益率	16.4%	12.5%	△3.9%

■ (ご参考) 主要関係会社実績
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ

	1Q実績		増減	
	2023年	2024年	金額	率
売上高	20	21	+2	+8%
営業利益	1	1	△0	△35%

セグメント別 製品・サービス売上 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)

		コンスーマ		エンタープライズ		エリア		プロフェッショナル		その他		合計		構成比
		2023年 1Q	2024年 1Q	2024年 1Q										
	SIサービス	-	-	174	188	32	36	38	62	△6	△8	237	279	37%
	(対前年)		-		+8%		+14%		+66%		-		+18%	
	保守・運用サービス /アウトソーシング	-	-	117	145	26	28	3	3	△6	△6	140	171	22%
(対前年)		-		+24%		+9%		△1%		-		+22%		
	ITプロダクト・システム販売	74	83	108	106	132	135	-	-	3	△13	317	310	41%
(対前年)			+11%		△2%		+2%		-		-		△2%	
ITソリューション合計		74	83	399	439	190	199	41	66	△10	△27	695	760	100%
(対前年)			+11%		+10%		+5%		+60%		-		+9%	
キヤノン製品他		252	250	147	151	409	399	76	74	△30	△61	854	812	
(対前年)			△1%		+2%		△2%		△3%		-		△5%	
合計		326	332	547	590	598	598	117	140	△40	△87	1,548	1,572	
(対前年)			+2%		+8%		△0%		+19%		-		+2%	

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、シェアードサービス事業、セグメント間取引消去を含んでおります。

業績予想サマリー



キヤノンマーケティングジャパングループ

(単位：億円)

	2024年 年間 (前回予想)	2024年 年間 (今回予想)	増減		2023年 年間 (実績)	前年比較	
			金額	率		金額	率
売上高	6,300	6,450	+150	+2%	6,095	+355	+6%
	(8.6%)	(8.4%)	($\Delta 0.2\%$)		(8.6%)	($\Delta 0.2\%$)	
営業利益	540	540	-	-	525	+15	+3%
	(8.7%)	(8.5%)	($\Delta 0.2\%$)		(8.8%)	($\Delta 0.3\%$)	
経常利益	550	550	-	-	536	+14	+3%
	(6.0%)	(5.8%)	($\Delta 0.1\%$)		(6.0%)	($\Delta 0.2\%$)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	375	375	-	-	365	+10	+3%

業績予想 セグメント概要 前回予想比較

(単位：億円)

	2024年 年間 (前回予想)		2024年 年間 (今回予想)		前回予想比較		
	売上	営業 利益	売上	営業 利益	売上 金額	率	営業 利益
コンシューマ	1,393	137	1,393	137	-	-	-
エンタープライズ	2,312	205	2,312	205	-	-	-
エリア	2,350	183	2,350	183	-	-	-
プロフェッショナル	440	41	440	41	-	-	-
その他	△195	△26	△45	△26	+150	-	-
合計	6,300	540	6,450	540	+150	+2%	-

業績予想 セグメント概要 前年比較

(単位：億円)

	2023年 年間 (実績)		2024年 年間 (予想)		前年比較		
	売上	営業 利益	売上	営業 利益	売上 金額	率	営業 利益
コンシューマ	1,389	141	1,393	137	+4	+0%	△4
エンタープライズ	2,203	197	2,312	205	+109	+5%	+8
エリア	2,297	175	2,350	183	+53	+2%	+8
プロフェッショナル	402	36	440	41	+38	+9%	+5
その他	△197	△24	△45	△26	+152	-	△2
合計	6,095	525	6,450	540	+355	+6%	+15

業績予想 セグメント概要

(単位：億円)

	2023年 1Q (実績)		2023年 2Q-4Q (実績)		2024年 1Q (実績)		2024年 2Q-4Q (計画)		増減 1Q		増減 2Q-4Q	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	326	31	1,063	110	301	21	1,092	116	△25	△10	+28	+6
エンタープライズ	547	59	1,657	137	590	55	1,722	150	+44	△4	+65	+12
エリア	598	47	1,699	128	598	52	1,752	131	△1	+5	+53	+3
プロフェッショナル	117	19	285	17	140	17	300	24	+22	△2	+16	+7
その他	△40	△4	△157	△20	△57	△8	12	△18	△17	△4	+168	+1
合 計	1,548	153	4,546	372	1,572	138	4,878	402	+24	△15	+331	+30

※「その他」には、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれます。

業績予想 セグメント情報 コンシューマ・エンタープライズ

(単位：億円)

■ コンシューマ

- ✓ 売上高は、レンズ交換式デジタルカメラやITプロダクトが順調に推移し、増収を見込む
- ✓ 営業利益は、売上増加に伴う荒利の増加により、増益を見込む

2023年 1Q (実績)		2023年 2Q-4Q (実績)		2024年 1Q (実績)		2024年 2Q-4Q (計画)		増減 1Q		増減 2Q-4Q	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
326	31	1,063	110	301	21	1,092	116	△25	△10	+28	+6

■ エンタープライズ

- ✓ 売上高は、キヤノン製品他が減少するものの、ITソリューションが好調に推移することにより増収を見込む
- ✓ 営業利益は、売上増加に伴う荒利の増加により、増益を見込む

2023年 1Q (実績)		2023年 2Q-4Q (実績)		2024年 1Q (実績)		2024年 2Q-4Q (計画)		増減 1Q		増減 2Q-4Q	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
547	59	1,657	137	590	55	1,722	150	+44	△4	+65	+12

業績予想 セグメント情報 エリア・プロフェッショナル

(単位：億円)

■ エリア

- ✓ 売上高は、ITソリューションが好調に推移することにより、増収を見込む
- ✓ 営業利益は、売上増加に伴う荒利の増加により、増益を見込む

2023年 1Q (実績)		2023年 2Q-4Q (実績)		2024年 1Q (実績)		2024年 2Q-4Q (計画)		増減 1Q		増減 2Q-4Q	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
598	47	1,699	128	598	52	1,752	131	△1	+5	+53	+3

■ プロフェッショナル

- ✓ 売上高は、主に産業機器の売上が増加することにより、増収を見込む
- ✓ 営業利益は、主に産業機器の売上増加に伴う荒利の増加により、増益を見込む

2023年 1Q (実績)		2023年 2Q-4Q (実績)		2024年 1Q (実績)		2024年 2Q-4Q (計画)		増減 1Q		増減 2Q-4Q	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
117	19	285	17	140	17	300	24	+22	△2	+16	+7

【補足資料】主要製品売上・台数

【補足資料】2024年1Q主要製品売上・台数 キヤノンマーケティングジャパン株式会社

キヤノン製品他
単体（全社）
対前年増減率

		2023年 対 2022年					2024年 対 2023年		前公表値 年間 計画
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	年間 計画	
レンズ交換式デジタルカメラ	(台数)	+29%	+29%	△15%	△2%	+8%	△31%	+1%	+1%
インクジェットプリンター	(台数)	△35%	△12%	△13%	△13%	△19%	△8%	△5%	△1%
インクジェットプリンターカートリッジ	(金額)	△6%	△3%	△2%	△7%	△5%	△9%	△7%	△4%

		2023年 対 2022年					2024年 対 2023年		前公表値 年間 計画
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	年間 計画	
オフィスMFP レンタル込	(台数)	+31%	+6%	△12%	△12%	+2%	△3%	+8%	+8%
保守サービス	(金額)	+1%	△1%	△2%	△1%	△1%	△2%	△1%	△1%
レーザープリンター	(台数)	+2%	△16%	△8%	△2%	△6%	△2%	+2%	+2%
レーザープリンターカートリッジ	(金額)	+1%	△1%	+9%	+6%	+4%	△3%	△2%	△2%

連結		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	年間 計画	前公表値 年間 計画
商業印刷 ※	(金額)	△5%	+12%	△1%	+5%	+2%	+8%	+6%	+6%

※キヤノノカット紙、連絡機、SXシリーズなどを含む

ITソリューション

連結
【売上高】 対前年増減率

		2023年 対 2022年					2024年 対 2023年		前公表値 年間 計画
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	年間 計画	
SIサービス	(金額)	+12%	+21%	+29%	+20%	+20%	+18%	+10%	+10%
保守・運用サービス/アウトソーシング	(金額)	+12%	+4%	+4%	+15%	+9%	+22%	+44%	+16%
ITプロダクト・システム販売	(金額)	+9%	+10%	+5%	△0%	+6%	△2%	+2%	+2%

ネットワークカメラ	(金額)	+11%	+11%	+23%	+3%	+11%	+6%	+34%	+34%
-----------	------	------	------	------	-----	------	-----	------	------

■2023年より、一部商品事業の組替を行っており、「2023年対2022年」の比較は、組替後の区分に基づいています。

プロフェッショナル

連結
【売上高】 対前年増減率

		2023年 対 2022年					2024年 対 2023年		前公表値 年間 計画
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	年間 計画	
プロダクションプリンティング	(金額)	△13%	+10%	△13%	+8%	△2%	+8%	+7%	+7%
産業機器	(金額)	△16%	△49%	△45%	+5%	△30%	△6%	+10%	+10%
ヘルスケア	(金額)	+11%	+139%	+101%	+34%	+57%	+64%	+10%	+10%

■本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知ください。

当社ホームページに掲載されております
「2024年12月期第1四半期 補足資料 PDF」を
ご覧ください。

- 掲載URL
<https://corporate.canon.jp/ir>
(当社トップページ>企業情報>投資家向け情報>IR資料>決算説明会資料)

株式会社プリマジエスのグループ入りについて

- ✓ 3月29日に株式会社プリマジエスが当社グループ入り。
- ✓ 株式会社プリマジエスの持つ金融業界に対する深い業務知見、顧客基盤と、キヤノンMJグループの持つ幅広い業種にわたる顧客基盤や技術力を組み合わせることで、お客さまの想いに寄り添ったビジネスプロセスの改革提案を加速させ、BPO事業の更なる拡大を図る。

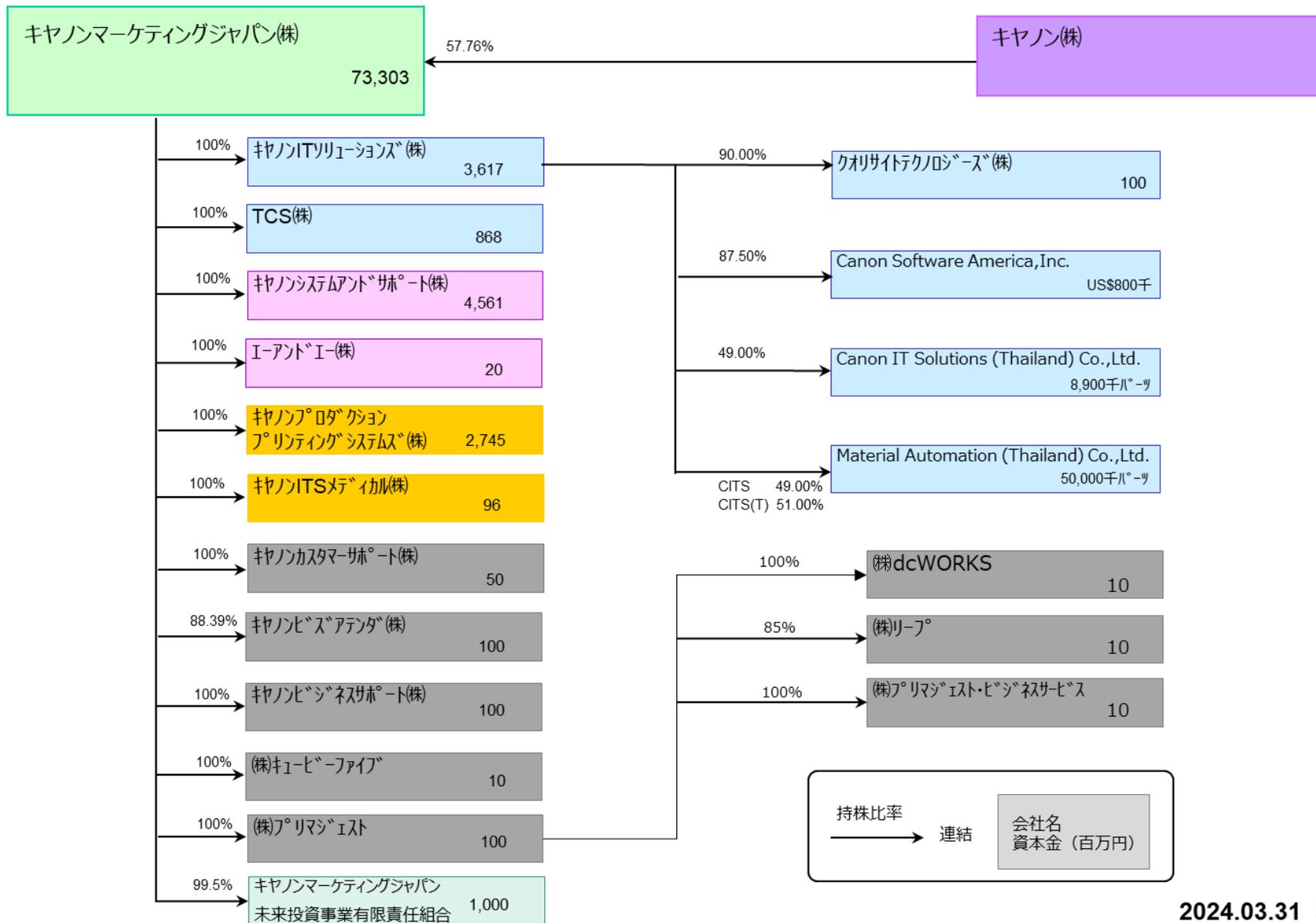
商号	株式会社プリマジエス	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 稲垣 秀秋	
設立	1968年7月	
売上高（単体）	176億円	（2023年12月期）
従業員数（単体）	2,428名（内社員数572名）	（2023年12月期）
事業内容	高速スキャナー、先進IT、BPO等を活用した顧客業務の全自動化・プロセス最適化・DX化の支援	
子会社	株式会社dcWORKS、株式会社リープ等	

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ

參考資料

関係会社出資関係図



販管費の内訳 第1四半期(1月～3月)

(単位：億円)

	2023年 1Q	2024年 1Q	増減
広告宣伝費	10	10	△0
販売促進費	8	6	△2
保証費	7	7	△0
その他直接費	44	43	△0
人件費	227	224	△4
拠点費用	20	19	△1
IT費用	22	27	+5
のれん等償却費	0	2	+1
その他販売費	31	37	+6
合計	369	375	+6

営業外収支の内訳

(単位：億円)

	2023年 1Q	2024年 1Q	増減 1Q
受取利息	1	1	+0
受取配当金	0	0	+0
為替差益	0	0	+0
その他	1	1	+0
営業外収益 計	2	3	+0
支払利息	0	0	△0
投資事業組合運用損	0	0	△0
その他	0	1	+0
営業外費用 計	1	1	+0

特別損益の内訳

(単位：億円)

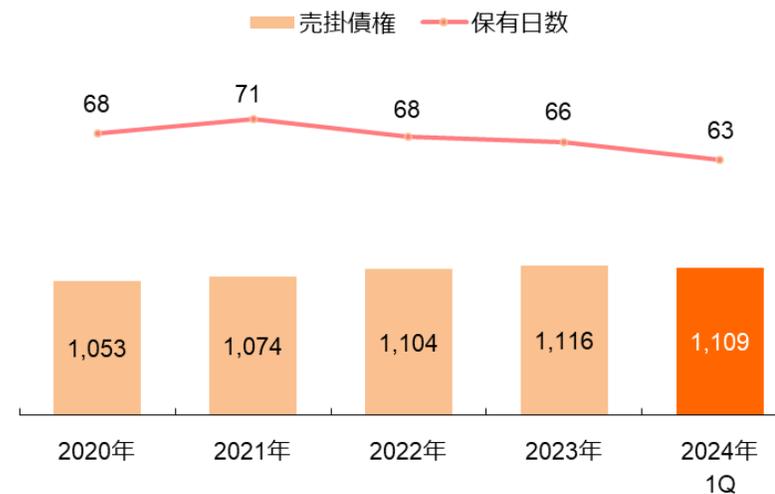
	2023年	2024年	増減
	1Q	1Q	1Q
固定資産売却益	0	0	+0
特別収益 計	0	0	+0
固定資産除売却損	0	0	+0
関係会社株式売却損	2	-	△2
その他	-	0	+0
特別損失 計	2	0	△2

貸借対照表

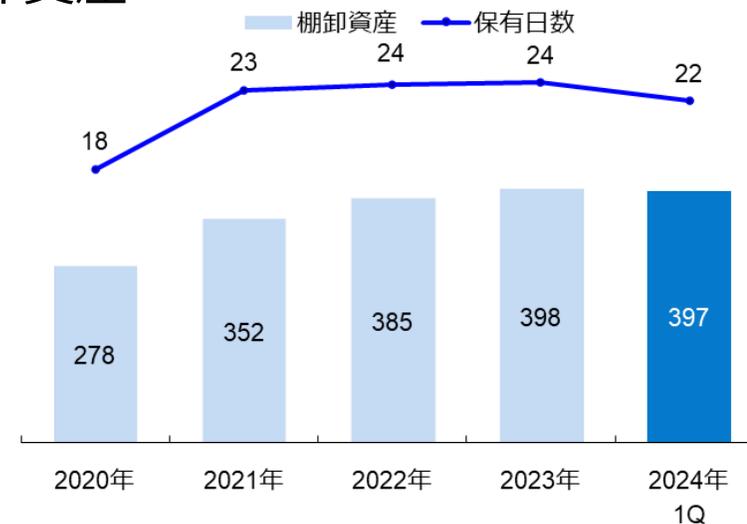
	2023年 12月	2024年 3月	増減
資産	5,574	5,639	+66
流動資産	4,186	3,884	△302
金融資産	897	994	+97
売掛債権	1,116	1,109	△8
棚卸資産	398	397	△2
その他	1,774	1,385	△389
固定資産	1,388	1,755	+367
有形固定資産	850	880	+30
無形固定資産	142	459	+317
投資その他	395	416	+20
負債	1,219	1,276	+58
流動負債	1,106	1,148	+42
買掛債務	456	477	+21
その他	650	671	+21
固定負債	113	129	+16
純資産	4,355	4,363	+8
株主資本	4,108	4,113	+4
(自己株式)	△21	△21	△0
その他の包括利益累計額	239	242	+3
新株予約権	1	1	+0
非支配株主持分	7	8	+0
株主資本比率	78%	77%	△1%

■ 売掛債権

(単位：億円)

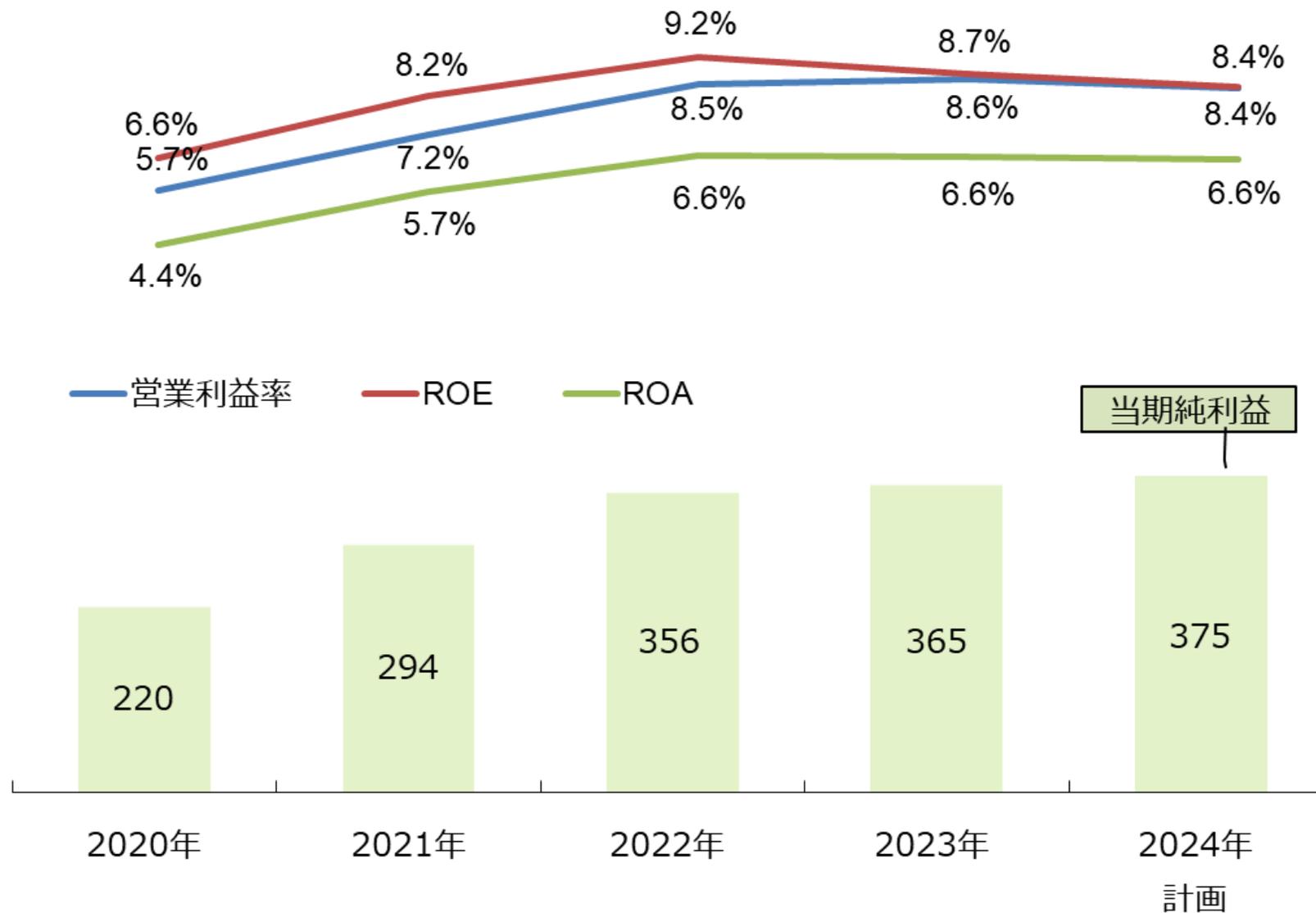


■ 棚卸資産



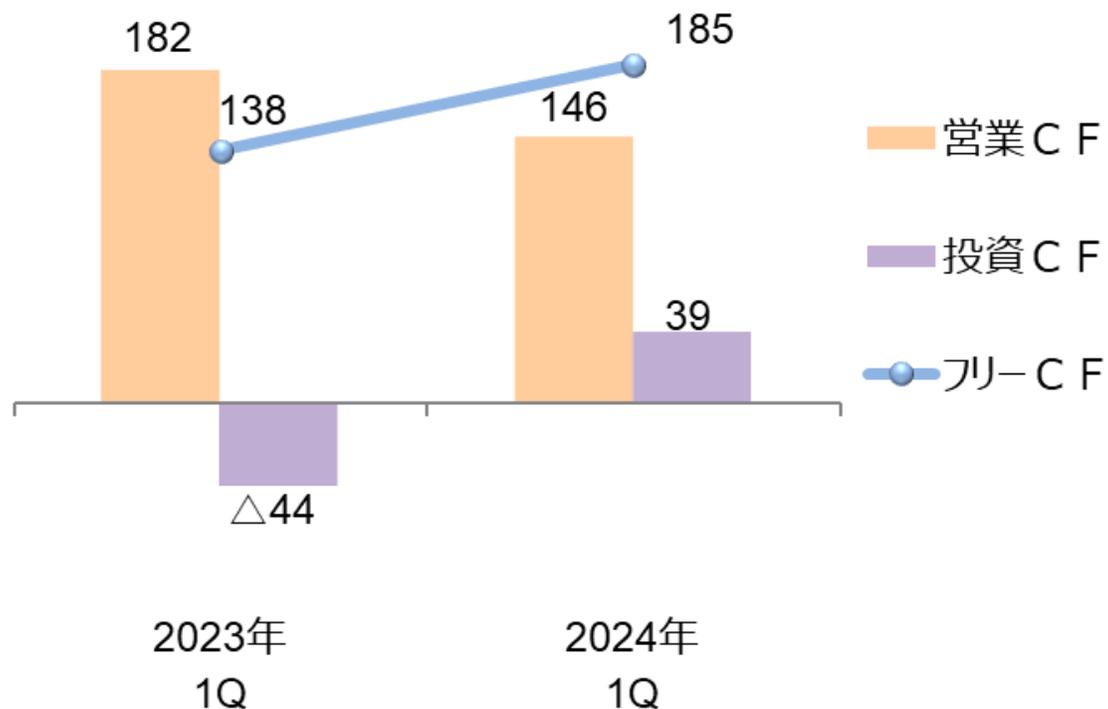
財務指標推移 営業利益率／ROA／ROE

(単位：億円)



キャッシュ・フロー／設備投資・減価償却

■ キャッシュ・フロー



■ 設備投資

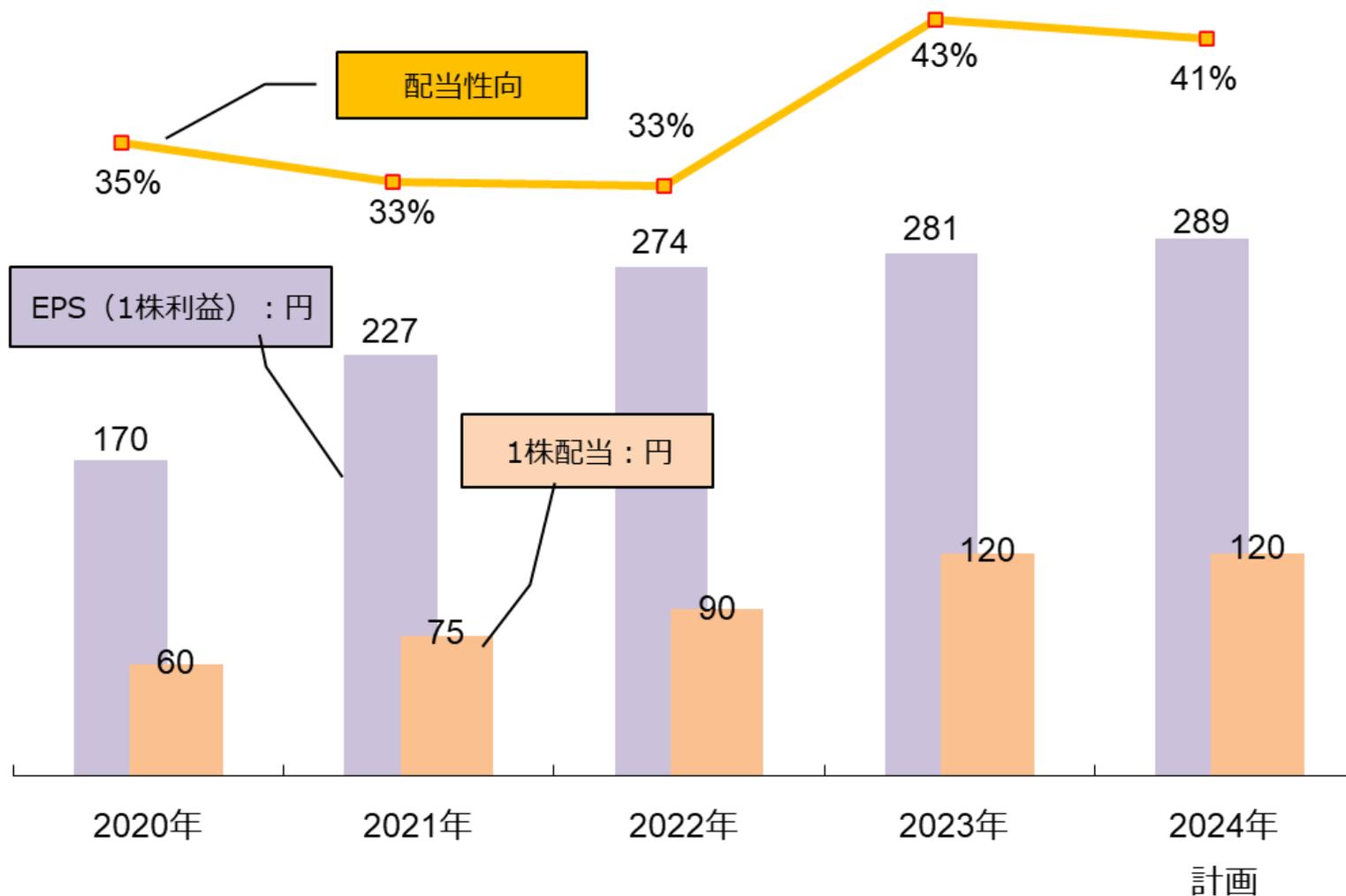
(単位：億円)

	1Q 実績	2Q-4Q 計画	年間
2023年 実績	24	70	94
2024年 計画	36	122	158

■ 減価償却

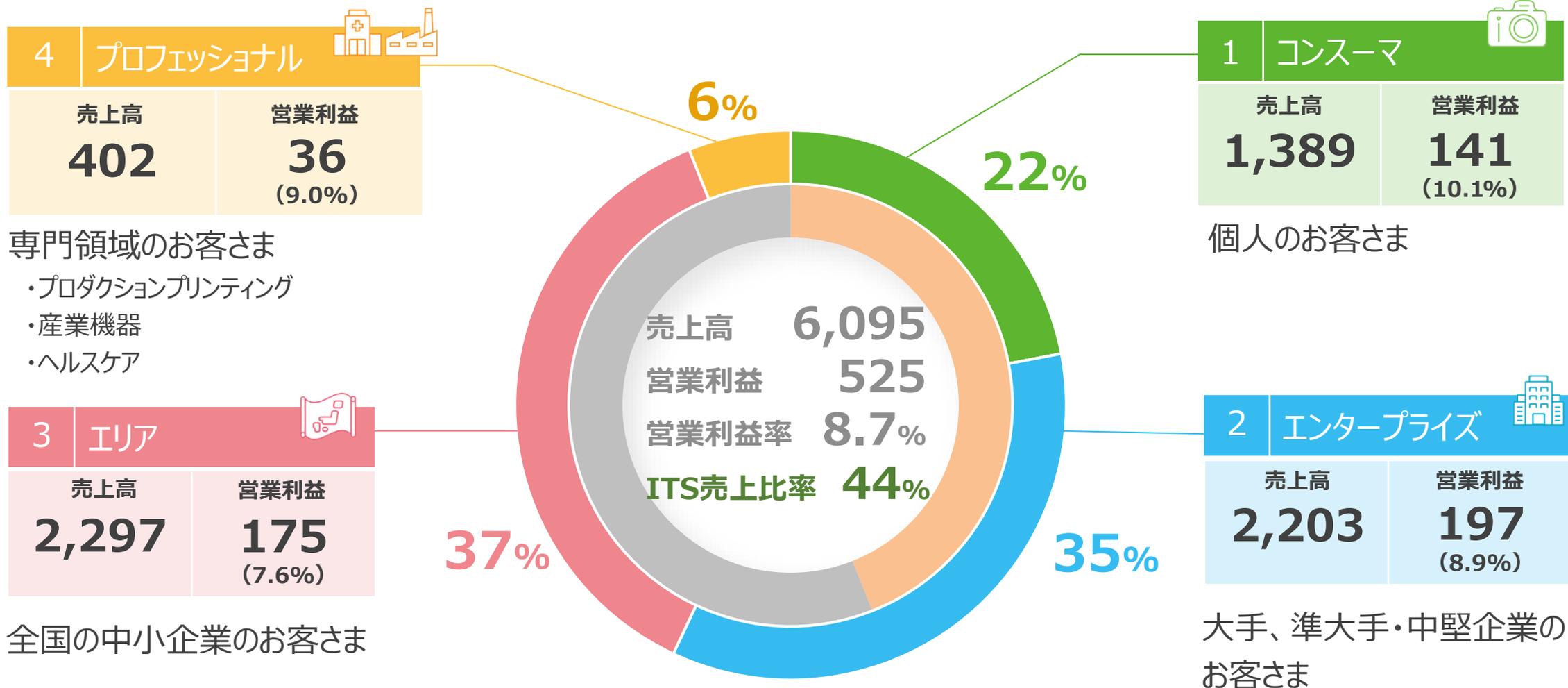
	1Q 実績	2Q-4Q 計画	年間
2023年 実績	24	74	97
2024年 計画	25	78	103

財務指標推移 配当性向／EPS／配当



セグメント別売上構成（2023年度）

（単位：億円）



※ 2024年より、「エリア」セグメントの一部販売チャネルの組織を、「コスモマ」セグメントへ移管しております。これに伴い、各セグメント間で2023年実績の組替を行っております
 ※ 売上構成比率は各セグメント別売上高の単純合計額をもとに算出しています
 ※ 上記以外に、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等として、その他売上△197億円、その他営業利益△24億円があります

セグメント別 事業概要

1 コンシューマ

キヤノンの祖業であるカメラをはじめとするイメージング製品群・インクジェットプリンター等のキヤノン製品とキヤノンブランド以外のコンシューマユース向けプロダクトを、量販店やオンラインショップ等を通じて個人・法人のお客さまに販売しています。

カメラ事業



インクジェットプリンター事業



趣味、写真、在宅勤務

ITプロダクト事業



高性能PC



eスポーツ等に使用

2 エンタープライズ

大手企業、準大手・中堅企業のお客さま向けに、業種・業態ごとに異なる経営課題を解決するためのキヤノン製品やITソリューションを**直接販売**しています。大手企業にはMA事業部、準大手・中堅企業にはGBソリューション事業部、キヤノンITソリューションズがその両方を担当しています。

大手企業

MA事業部
(キヤノンマーケティングジャパン株式会社)

準大手・
中堅企業

GBソリューション事業部
(キヤノンマーケティングジャパン株式会社)

キヤノンITソリューションズ株式会社

2003年 住友金属システムソリューションズを子会社化

2007年 アルゴ21を子会社化

2008年 キヤノンITソリューションズ 発足



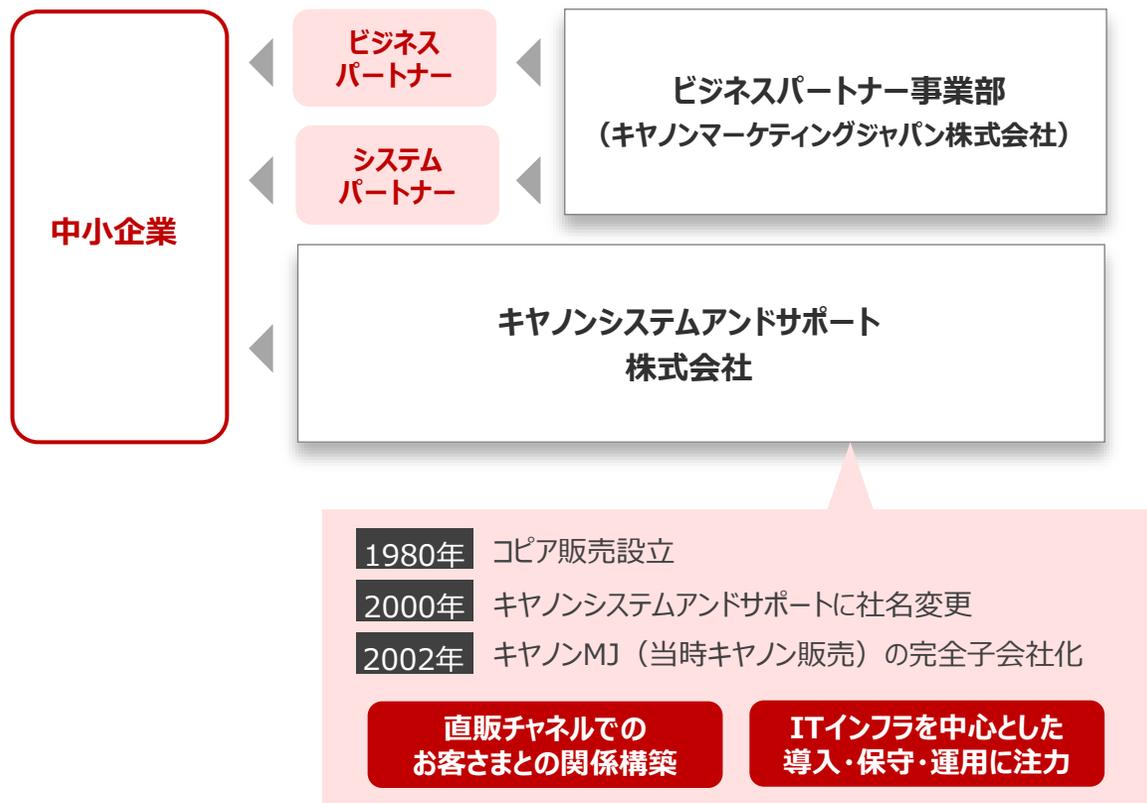
金融業・製造業に強み

データセンターを運営

セグメント別 事業概要

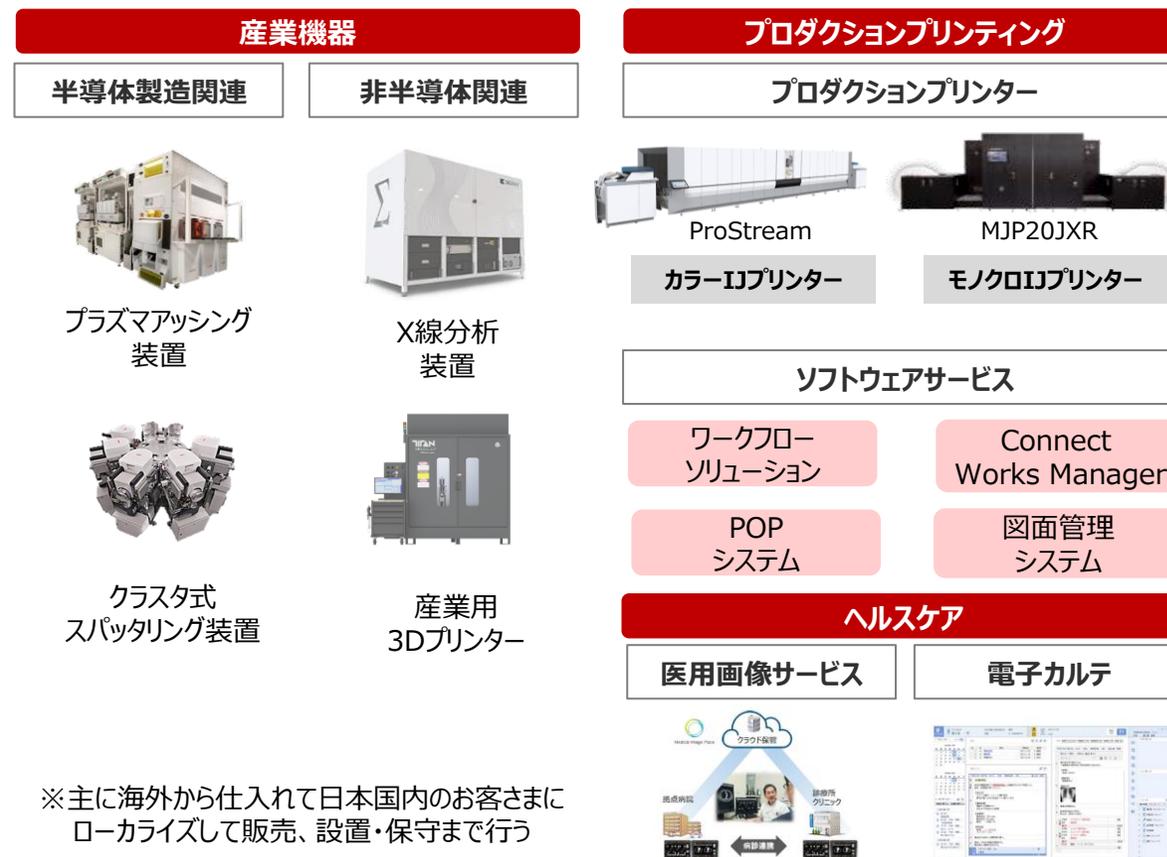
3 エリア

ビジネスパートナー、システムパートナーによる**間接販売**、キャノンシステムアンドサポートによる**直接販売**からなる多様なチャネルを最大限に活かし、日本全国の**中小企業のお客さま**向けに、キャノン製品やITソリューションを提供しています。



4 プロフェッショナル

プロダクションプリンティング、産業機器、ヘルスケアといった、**各専門領域のお客さま**を対象とした製品やソリューションを提供しています。



エンタープライズセグメント・エリアセグメント

エンタープライズセグメント、エリアセグメントはそれぞれキヤノン製品及びITソリューションを取り扱いますが、お客さまの規模が異なります。



エンタープライズ



エリア



キヤノン製品事業



消耗品や保守サービスによる安定的な収益

ITソリューション事業

① 顧客との共創によるDXビジネス推進

② Edgeソリューション

業種・業務特化型サービスの提供

- ・映像ソリューション
- ・デジタルドキュメントサービス
- ・数理・需要予測
- ・ローコード開発



③ HOME、IT運用・保守

ITによる業務革新のフルサポート



④ セキュリティ



⑤ ITO・BPO ※



サービス型事業モデルによる価値貢献

※ITO…ITアウトソーシングサービス

[準大手・中堅企業向け] Edgeソリューション (製造業向け基幹業務トータルソリューション)

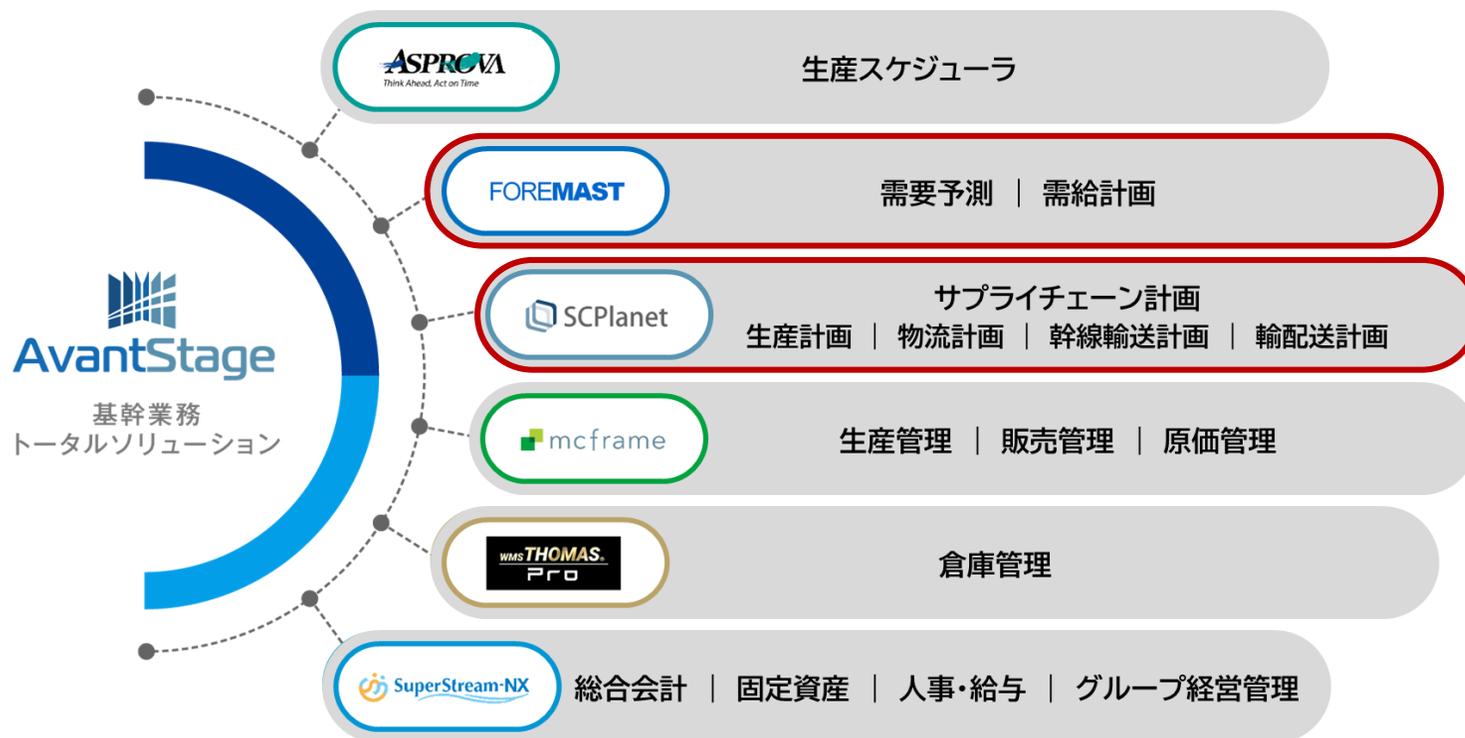
課題

VUCA時代におけるサプライチェーン
最適化・強靱化



数理技術を活用した
SCM/ERP 基幹業務トータルソリューションの提供

※ SCM…サプライチェーン・マネジメント
ERP…エンタープライズ・リソース・プランニング



AvantStage導入企業様例

- 味の素株式会社様
- 株式会社アルビオン様
- エレコム株式会社様
- サッポロホールディングス株式会社様
- マルハニチロ株式会社様
- 三菱ケミカル株式会社様

※ソリューション群から、各社最適なものを選択してご導入

詳しくはこちら ▶

<https://www.canon-its.co.jp/solution/erp/>
<https://www.canon-its.co.jp/solution/scm/>

[中小企業向け] HOME、IT保守・運用 (ITによる業務革新のフルサポート)

課題

労働人口の減少
情報資産の保護



生産性向上やセキュリティ対策に最適な
ICTの選定・導入・運用をトータルで支援

NEW ■ 経営支援サービス

ITコーディネイトサービス

法改正・制度変更対応

NEW ■ 教育支援サービス

営業戦略策定支援サービス
SFA支援サービス

スキル向上支援サービス
研修支援サービス

■ 安心パック

セキュリティ対策

データ保護

まかせてIT DXシリーズ

情報漏えい対策

PC

■ 保守運用サービス

PC

運用支援サービス

ネットワーク

運用支援サービス

サーバー

運用支援サービス

アプリケーション

運用支援サービス

■ 業種別サービス

NEW

介護ソリューション (次項参照)

業種A

業種B

...

2023年
株式会社ケアコネクトジャパンと資本業務提携

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ